

平成二十三年一月臨時会 経済文教委員会委員長報告

二十四番 池田 清でございます。

私から、本市議会臨時会におきまして、経済文教委員会に付託されました議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

審査の結果につきましては、お手元に配布されております経済文教委員会決定報告書のとおり決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

初めに、議案第一号 平成二十二年度長野市一般会計補正予算のうち、歳出、第十款教育費、第一項教育総務費について申し上げます。

今回、国の二つの地域活性化交付金のうち、きめ細かな交付金により、昨夏の猛暑を受け、小・中学校大規模改造事業として、小・中学校普通教室の天井等への扇風機設置工費用が補正予算として提出されました。現在、大変厳しい財政状況の下、小・中学校の耐震化対策事業が最優先で実施されておりますが、未来ある子供たちのために、快適で安全な教育環境の整備を更に図っていくよう要望いたしました。

併せて、扇風機の設置工事に当たっては、今回の国の補正予算の目的である地域経済対策ということを踏まえ、地元の事業者が幅広く受注できるよう配慮していくことを要望いたしました。

最後に、第五項社会教育費について申し上げます。

先ほどの地域活性化交付金のうち、住民生活に光をそそぐ交付金により、生涯学習環境の整備として、市立長野図書館及び南部図書館の図書の本整備費用が補正予算として提出されました。市立の図書館は、市民への情報提供施設として、また生涯学習を支える知的インフラとして重要な役割を果たしております。そこで、来年度以降も今年度の図書整備事業費を維持するなど安定的確保に努めるよう要望いたしました。

以上で報告を終わります。